

吉田小学校出前授業『愛知用水と大府市の農業』

水土里ネット愛知用水

令和6年9月6日（金）に大府市立吉田小学校の4年生の児童を対象とした出前授業を大府市役所農業振興課と共同で行いました。大府市では、市内で生産された伝統野菜を給食にとり入れたり、キッズ野菜ソムリエ養成講座を開催するなど子供たちに野菜・果物の魅力をPRしています。出前授業は平成19年度から大府市内の小学校を対象に開催していますが、吉田小学校で出前授業を行うのは今回で7回目となります。

45分間の授業では、「愛知用水と大府市の農業」をテーマとし、前半15分間を水土里ネット愛知用水、後半15分間を大府市役所農業振興課による授業を行い、最後に質疑応答を行いました。

授業では、児童同士で相談しながらクイズに答えたり、愛知用水建設のもととなった当時の概要図をみて、感動の声を上げていました。

また後日行ったアンケートでは、「水の大切さがよくわかった。」、「昔知多半島で水不足だったなんて知らなかった。」、「野菜などを残さないようにしようと思った。」など、愛知用水に対する意識が変わった児童や大府市の農業に興味を抱いた児童が多くみられました。



愛知用水の授業風景



大府市の農業の授業風景

概要図の説明